



令和4年度前期後半のスタートです



長かった夏休みが明けました。新型コロナウイルスの感染が拡大している状況のなかでの前期後半スタートになります。学校の教育活動にはまだまだ制約が課せられる中での前期後半ですが、皆様方には前半同様、子供たちを温かく見守っていただけますようよろしくお願いいたします。また、ご家庭や地域での子供たちの様子などでお気付きの点がございましたら、お手数ではございますが、学校までお知らせいただければ幸いです。後半も、何卒よろしくお願いいたします。

学校評価・学校生活アンケート結果から

7月の保護者アンケートでは、多くの保護者の皆様からご回答をいただきました。保護者の皆様方からのご意見に、7教職員の反省と児童の実態を合わせて総合的に判断し、これからの教育活動に改善を加えて参ります。ご協力ありがとうございました。

アンケートの集計結果は、以下の通りになります。下の表は、児童・保護者・教職員それぞれのアンケートの各質問項目について、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の回答を足した割合(%)です。(保護者の方には見取ることが難しい質問項目については、アンケートから省かせていただきました。)多くの項目で80%を越える結果となりましたが、**太字で表したものが80%を下回りました。**

令和4年度7月 学校評価アンケート集計

※「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」の割合(%)

No	質問項目(児童の姿として)	児童	保護者	教職員
1	学校が楽しい	95	90	100
2	授業がよく分かる	95		100
3	自分から進んで学習に取り組んでいる	89	82	100
4	友達どうして考えを伝え合っている	89		92
5	家庭学習(宿題や自主学習)を忘れずにやっている	89	81	100
6	本を読むことが好きである	78	66	88
7	元気にあいさつしている	87	80	100
8	靴の踵を揃えて靴箱に入れている	91		84
9	黙って掃除をしている	80		96
10	進んで外遊び をしている	74		100
11	交通安全や不審者に気を付けて登下校している	95	94	96
12	先生は話をよく聞いてくれる	97	92	100
13	学校行事が楽しみ	93	97	96
14	新型コロナウイルスに気を付けて生活している	96	97	100
15	学校は学校の出来事や子供たちの様子を家庭に知らせている		87	96

【本を読むこと】については、子供たちや教職員の見取りに比べて、保護者の方の数値が低くなっています。子供たちは学校では進んで読書をしています。家庭ではゲームをしたり、習い事があったりと他にやることがあるので、進んで本を手にとることが少なくなるのかもしれませんが、これから読書の秋を迎えるので学校では、今まで以上に子供たちに読書の楽しさを味わってもらえるような取組をしていく予定です。

【外遊び】については、児童と教職員の意識が大きく異なりました。今年の夏は猛暑で、休み時間の外遊びが制限されたことが児童の意識が低くなった一因かと思われます。コロナ禍になってから、確実に児童の体力が低下してきていることが体力テストの結果からも分かりますので、今後も積極的に外で体を動かすように働きかけていきます。

また、昨年度の同時期にとったアンケートと比較して以下の項目が5ポイント以上アップしていました。マイナスになった項目がありませんでした。

【保護者】

- 12 先生は話をよく聞いてくれる +7ポイント
- 11 交通安全や不審者に気を付けて登下校している +8ポイント
- 14 新型コロナウイルスに気を付けて生活している +9ポイント
- 15 学校は学校の出来事や子供達の様子を家庭に知らせている +9ポイント

家庭学習、あいさつ、家庭への連絡については、教職員、保護者、児童での意識の差があることから、学校は指導したつむりの自己満足になっていないかを常に振り返りながら、教育活動に取り組んでいきますので、ご意見等がございましたら、遠慮なくご相談ください。

全国学力・学習状況調査の結果から

4月に実施された6年生対象の全国学力・学習状況調査では、国語・算数・理科の3教科において、全国平均・県平均を上回るという、これまでの子どもたちの学習に対する真摯な取組の成果が表れた結果でした。

国語:本校は全国65.6%、県65%を大きく上回っている。

国語では、設問「相手の立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つける」に課題が見られました。今後、話し合いを通して、自分の文章のよさを見つけ、そのことを言葉で表す学習活動を積極的に行っていきます。

算数:本校は、全国63.2%、県62%を上回っている。

算数では、設問「示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察する」「数量が変わっても割合は変わらないことを理解する」に課題が見られました。今後、より実感をともなって数の処理や割合が理解ができるような学習課題を工夫を図っていきます。

理科:本校は、全国63.3%、県62%を上回っている。

理科では、設問「実験で得た結果を問題の視点で分析して解釈し自分の考えをもち、その内容を記述できる」に課題が見られました。今後、実験の場面において、実験結果から自分の考えをもつための時間を十分に確保するとともに、考察したことを話し合い、深めていく場を設定していきます。

校長室から

夏休みを終え、前期のラスト1ヶ月がスタートしました。コロナウイルス感染症については感染者数はやや減少しているものの茨城県コロナNextではステージが4段階の中で上から2番目のステージ3であり、県からも「感染症対策の徹底についてお願い」が出されている状況です。

「読書の秋」「スポーツの秋」のような「〇〇の秋」という言葉があるように、秋は気候等から様々な活動が充実する季節です。本校でも9月以降には遠足等の行事が予定されています。夏の甲子園やひたちなか祭の実施など、徐々に通常の活動が行われるようになってきました。そのような中、気になるニュースがありました。それはコロナの後遺症についてのニュースです。コロナに罹患しても無症状であったとか軽いかぜ程度であったという声がある一方で、たとえ無症状の感染であっても、3～5人に1の方が継続する倦怠感や咳、微熱、集中力の低下等の後遺症に悩まされているというのです。誰が罹ってもおかしくないような現在の状況でこのニュースを耳にし、学校の感染症対策を徹底しなければならないことを改めて痛感したところです。学校では、感染症対策を徹底し、できるだけ子供たちにはいろいろな体験をさせたいと考えていますが、行事につきましても、周囲の感染状況等を踏まえ、方法の変更や中止等もあることをご理解いただければと思います。引き続き本校の教育活動へのご協力をお願いいたします。

9月の行事予定

1日(木)	始業日	15日(木)	発育測定1年①② 2年③④
	登校指導		3年親子学習会
2日(金)	登校指導		すぎのこおはなし会3・4年
	避難訓練(原子力災害)	16日(金)	自転車パトちゃん
	ひたちなか未来塾		ICTサポーター
3日(月)	あいさつ運動～9日(金)		ひたちなか未来塾
7日(水)	清潔検査	17日(土)	PTA奉仕作業
	学校管理訪問		総務委員会
	委員会(卒業アルバム写真撮影)	19日(月)	敬老の日
8日(木)	自転車パトちゃん	20日(火)	1年遠足(大洗)
	すぎのこおはなし会1・2年	22日(木)	ICTサポーター 自転車パトちゃん
	たけのこ	23日(金)	秋分の日
	勝田中等学校 職場体験	24日(土)	創立記念日
9日(金)	通学班長会議	28日(水)	クラブ
13日(火)	発育測定5年・たけのこ①②	29日(木)	2年遠足(日立方面)
	6年③④		1年親子給食
14日(水)	発育測定3年①② 4年③④	30日(金)	4年福祉体験(点字)
	クラブ		ひたちなか未来塾

10月の主な予定予定

6日(木)	3年遠足(笠間)4年親子学習会	20日(木)	陸上記録会(校内)
7日(金)	前期始業式 給食あり	22日(土)	総務委員会
11日(火)	後期始業式 給食あり	26日(水)	クラブ
12日(水)	クラブ	29日(土)	高野小まつり
13日(木)	4年遠足(大子)	31日(月)	振替休業日